



南国市エンゼルプランのめざすもの

① 社会全体での子育て支援

女性の社会進出が進み、夫婦共働き家庭が一般的になっている現代でも、子育ては母親がするもの、といった固定観念が根強く残っています。このような「仕事は父親、家事・育児は母親」といった固定的な性別役割分業意識をあらため、男性の子育て参加を進めるだけでなく、職場や地域社会においても子育ての価値、大切さを理解し、社会全体で子育てを支援する意識の向上を図っていきます。

② 子どもを生み育てることに夢をもてる社会の実現

子どもをもつもたないは個人の自由な意思にまかされるべきことがらですが、さまざまな社会的・心理的な原因のために、子どもを生み育てることに夢をもつことができないとすれば、このような状況はあらためられなければなりません。現代社会には、出産・子育てをさまたげるさまざまな要因がありますが、これらの制約を取り除き、子どもを生み育てることに夢をもてる環境の整備にとり組んでいきます。

③ 子どもの利益の最優先

子どもの数が減ったことで、子ども自身が中間のなかでふれあい、互いに育ち合う機会が減少し、子どもの社会性が育ちにくくなっています。また、子どもは社会の中では弱者であり、自らの成長や人格形成を家庭や社会にゆだねているといえますが、社会を形づくる個人や家族、職場、地域社会などは、それぞれの立場で活動しており、必ずしも子どもたちの利益が常に考慮されているとはいえません。このプランは、感性に満ちた、たくましい子どもを育てるとともに、すべての施策について「児童の権利に関する条約」などの趣旨をふまえ、子どもたちの利益を最優先にとり組んでいきます。

エンゼルプラン数値目標一覧

子育て支援のために、保育サービスなどについて以下のように目標を定め、施策を推進していきます。

施策項目	平成12年度	平成16年度
保育所機能の充実		16か所
低年齢児保育の充実	1歳児 10か所 0歳児 2か所	1歳児 16か所 0歳児 5か所
延長保育の推進	0か所	5か所
病気回復期にある乳幼児の保育	保育室兼用 0か所	保育室兼用 2か所
一時保育の推進	0か所	3か所
放課後児童対策	4か所	6か所



※お問い合わせは、福祉事務所 保育係 (☎ 33016566) まで

「南国市エンゼルプラン」は、保育所(園)、幼稚園、小学校、児童館、市役所の総合窓口などに備わっております。ぜひご覧ください。

総合的な計画として、平成12年度を初年度とした5カ年間の施策の目標を定めた児童育成計画です。この計画に基づき、安心して子どもを生み育てることができるよう社会づくりを目指し、地域社会の連携を一層密にし、取り組んでいきます。



南国市エンゼルプランは、保育・保健サービスはもとより、子育てに関する健康や事業、地域の環境整備も含めた児童に関する総合的な計画です。

南国市エンゼルプランってなあに？

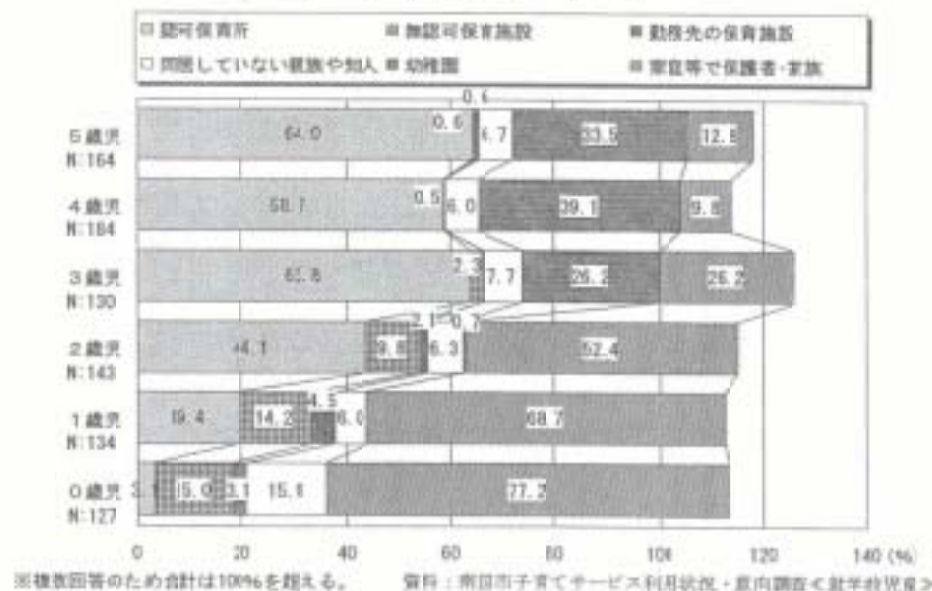


最近、少子化や核家族化、夫婦共働きの増加などにより、子どもや家庭をとりまく環境は大きく変わってきています。とりわけ少子化については、子ども同士の遊び、交流機会の減少などにより、子どもの自主性、社会性が育ちにくくなるといった影響が心配されています。また、地域のつながりや連帯意識の希薄化などにより、子育ての不安を感じる親も増えています。このようなことから、安心して子どもを生み育てることができ、健やかに子どもが育つための環境の整備が、緊急の課題となっています。

そこで本市において、親だけでなく家族や地域全体で子育てを支援していく社会、子どもを生み育てることに夢をもてる社会をめざし、少子化対策、児童育成対策を総合的、計画的に推進していくため、子育てに関する市民の代表17名(女性13名、男性4名)の委員で委員会を構成し、「南国市エンゼルプラン」を策定いたしました。

策定にあたり、子育て中の親や子どもの生活実態、意見・要望などを把握し、策定の基礎資料とする目的で、就学前児童の保護者、小学校低学年児童の保護者を対象にアンケート調査を行いました。アンケート調査にご協力いただきました保護者の皆さま、この紙面をお借りし心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

子どもの保育状況



夢や希望をかなげたい

～エンゼルプランのねらい～

南国市エンゼルプラン(児童育成計画)